

2020 年度サマーセッション開講

「フィールドワーク(地域活性化と自治体)」

受講者募集について

2020 年 7 月 14 日
法学部教務委員会

法学部政治専攻では、実習科目として「フィールドワーク(地域活性化と自治体)」をサマーセッションに開講します。この科目は、自治体での実地調査を通じて自治体の政策について研究を行い、研究成果をレポートにまとめ、単位を取得する科目です。

調査先の自治体は、共通の調査対象とする自治体(北海道当別町)のほか、担当教員の指導の下、自分の希望に合うところを履修者自身が選択します。調査には、ある程度の時間が必要なため、夏休み期間中を利用することになります。そのため、夏休み前に履修登録者を確定しておく必要があります。

そこで、以下の日程で「フィールドワーク(地域活性化と自治体)」の受講者の選考を行います。この科目の履修を希望する学生は、下記の指示にしたがって、履修申込書を提出した上で、面接に臨んでください。選考の結果、受講を許可されたものだけが履修することができます。

履修申込書は、この文書に添付されています。受講上の注意および申込上の注意も記載してありますので、よく読んで下さい。履修方法についての質問がある場合には、藤嶋(rfujishima@kokugakuin.ac.jp)まで連絡してください。

履修予定者説明会：7月20日(月)12時10分～12時40分

★オンライン(Zoom)で行います。ZOOMのURL等は、政治専攻所属の学生全員にメールにて告知します。

履修申込書提出期間：7月21日(火)～7月24日(金)午後5時

★提出先：稲垣 浩(inagakih@kokugakuin.ac.jp)

★~~午前9時から午後5時まで受付~~**7/14(火)修正**

面接：7月28日(火)5限・6限(予定)

★オンライン(Zoom)で行います。面接時間・ZOOMのURL等は申し込み後に指示されます

★希望時間帯を履修申込書に記入してください。

★基本的にこの時間帯で行いますが、応募者と調整する予定です。

選考結果発表：7月29日(水)(メールにて個別に通知)

2020年度 フィールドワーク(地域活性化と自治体)受講上の留意点

1 提出物(単位取得には、以下のすべての提出物を提出する必要があります)

- (1) 研究計画書(あらかじめ作成の上、別途指定する期限までに提出)
- (2) 調査記録及び調査学習に対する感想レポート
- (3) 最終レポート(5000字以上(資料、図表等含む):別途指定の期限までに提出)

2 学習の流れ

本講義では、履修者共通の調査先となる北海道当別町の政策について、任意で選択した自治体における同様の政策とを比較考察したレポートを作成してもらいます。そのために必要な学習・手続きは以下の通りです。

(1) 事前準備(履修決定から授業開始までの期間)

- 1) 事前学習(別途、日程は合格者に連絡)に参加し、具体的な調査対象となる政策と、比較対象とする自治体を決定し、研究計画書を作成する。事前学習日を設定するために、面接時に日程の都合を聞く場合があります。
- 2) 調査対象となる自治体(履修者共通=北海道当別町、比較対象とする任意の自治体)の政策に関する知識・情報を収集する。比較対象の自治体については各自で調査を行い、その記録を作成し提出する(締め切りは別途指定する。比較対象の自治体への調査については、現地訪問せずとも文献やWeb上の資料、関係者へのメールや電話によるインタビュー等でもよい)。

(2) 共同調査

- 1) 参加者全員で合同の調査(現地宿泊あり)を行う
日程:8月27日(木)~8月29日(土)(前後の日程で変更可能性あり) 場所:北海道当別町
- 2) 合宿中は町役場等でのヒアリングや現地視察のほか、現地の方々とのディスカッション等を行う。
- 3) 終了後、以下の二つのレポートを提出してもらいます。(終了後、9月5日までに提出)
 - ① 調査記録(当別町でのヒアリング内容、自身の比較研究にとって参考になる点などのまとめ)
 - ② 調査学習に対する感想レポート(よかった点及び今後改善すべき点などについてのレポート)

(3) 共同調査終了後

当別町と履修者が任意で選択した自治体の政策を比較考察した最終レポートを提出(締切は別途指定)
※共同調査は、新型コロナウイルスの流行状況により、オンライン調査に切り替える場合があります。

3. 説明会の開催

本講義の履修や調査(活動内容、旅費負担額など)に関する説明会を、7月20日(月)の昼休み(12時10分~12時40分)にオンラインで開催します。履修を考えている学生は必ず出席するようにしてください。

※ZOOMのURL等は、政治専攻所属の学生全員にメールにて告知します。

4 受講に関する相談・連絡先

本科目担当 稲垣 浩 (inagakih@kokugakuin.ac.jp)

履修関係については、藤嶋 亮 (rfujishima@kokugakuin.ac.jp)

5 費用について

調査研究に際して必要な諸費用(宿泊費、交通費等を含む)は、原則として自己負担となりますが、詳細については履修者説明会で説明します。

2020年度 フィールドワーク(地域活性化と自治体)

履修申込書

学 年	学籍番号	氏 名
メールアドレス(1日1回以上見るもの。携帯可)		携帯の電話番号

関心のある政策分野を選び、第1希望に①を、第2希望に②を記入してください。

- () 高齢者・障がい者福祉 () 子ども・家庭 () 文化・教育 () 医療・保健
() 危機管理・防災対策 () 公共事業(道路、大型公共施設など) () 環境・緑地政策
() 地域・まちづくり政策 () 行財政・施設管理 () 都市計画
() 観光・地域経済 () その他 ()

調査したい具体的な政策がある場合には、下記に記入してください。

政策名()

当別町の他に、調査をしてみたい具体的な自治体がある場合には、下記に記入してください。

自治体名()

面接希望時間帯を選び、第1希望に①、第2希望に②を記入して下さい。

面接日は、7月28日(火)です。ZoomのURL等は、後日指示します。

どの時間帯も都合がつかない場合には、[稲垣\(inagakih@kokugakuin.ac.jp\)](mailto:inagakih@kokugakuin.ac.jp)にあらかじめ相談してください。

- () 5限(16:10~17:40) () 6限(17:50~19:20) () 右記以外(調整希望)

【注意事項】

- ・選考方法および申し込みの手続について質問がある場合には、藤嶋(rfujishima@kokugakuin.ac.jp)までメールしてください。
- ・申込者への連絡はメールで行いますので、メールアドレスは正確に記入してください。
- ・履修を許可された場合には、大学所定の学生保険を購入してもらいます。購入方法については、履修許可を通知するときに指示します。また、調査研究に際して必要な諸費用(宿泊費、交通費等を含む)は、原則として自己負担となりますが、詳細については履修者説明会で説明します。
- ・スケジュールについては、「受講上の留意点」をよく読んで下さい。

志望理由書

☆表面で①・②をつけた政策分野を選んだ理由を、説明してください。

(①について)

(②について)

☆表面で、調査したい具体的な政策を記入した場合、その理由を説明してください。

☆表面で、調査したい具体的な自治体を記入した場合、その理由を説明してください。

☆ 調査を通して研究したいことについて、具体的に記入してください。①・②個別でも、まとめてでもかまいません。